

一月二十一日（月）

「努力のベクトル」

努力の力の向き 自分の努力をどの方向に向けていけばよいのか。そして、その努力を自分の気持ちでどう昇華させていけばよいのか。これがとても大事なことです。「あの時、ああしておけばよかった」と後悔し、後で自分の言い訳にになってしまうことがあります。

「たら・れば・でも・しかし・だから」と何かが不足していたからできなかっただけ、ダメになっただけとか。本当はできていたのに。もっと良い点数が取れていたはずとか。言い訳ばかりするそこには、

「努力のベクトル」は見つけることはできません。「努力ベクトル」は、やりたいことを精一杯やってきたという失敗に対する潔さがあります。

「試合に負けて勝負に勝つ」ということを聞いたことがあると思います。自分の努力をどの方向に向けますか？ あなたは